



北海道150年事業「北海道みらい事業」認定プロジェクト

～松浦武四郎の足跡を辿る～

古希のそば職人が歩いて挑む北海道一周2500Km

事業説明書



三浦 和春 プロフィール

高校卒業後、全国及び札幌市内のホテルに料理人として勤務。その後、独立して飲食店「雁喰」開業。独学でそば打ちを研究し、そば居酒屋に業態移行。現在では、知る人ぞ知る名店になっている。

そば研究とともに「雁喰そばの会」を発足。身近にそばを楽しむと同時に、人材の育成やそば文化の伝承にも尽力してきた。今年70歳の古希を迎え、来年3月には店をたたむ決心をした。

北海道の自然や文化に魅せられ、大雪山系を踏破する一方、北海道の東西横断と南北縦断を徒歩で達成している。

来年は店をたたむと同時に、北海道一周を計画。北海道の地域の人たちと交流しながら北海道の魅力を再発見し発信していくことにしている。

70歳が考えた冒険旅行～徒歩で北海道再発見

今年、古希を迎えた三浦和春が計画したのは、北海道一周を徒歩で踏破することでした。歩くことにこだわり、歩くことに意義があると考えました。

北海道の魅力をリアルタイムで発信

愛する北海道を松浦武四郎と同じように歩いて一周することは、北海道のフロンティアとしての可能性を再認識することにほかありません。

歩くことを通して見えてくる北海道の風景や魅力を北海道内外、世界にSNSを通しリアルタイムで発信していきます。

応援する会発足、賛同者拡大へ

古希を迎えたそば職人の挑戦は、北海道150年事業「北海道みらい事業」に認定されました。このほど「三浦和春の北海道1周」を応援する会も有志によって発足、サポート体制の構築も進められています。



※北海道150年事業「北海道みらい事業」

本道が「北海道」と命名されてから2018年が150年という節目を迎え、その1年間を北海道全体で盛り上げようとする取組。事務局は北海道総合政策部政策局に置かれています。

事務局
お問い合わせ先

「三浦和春の北海道一周」を応援する会

〒060-0061 札幌市中央区南1条西10丁目タイムビルB1「雁喰」内
TEL：011-221-5939 FAX：011-522-5459
E-MAIL：soba5939gankui@gmail.com

約半年間かけ時計回りで北海道を一周、各地で交流会を開催

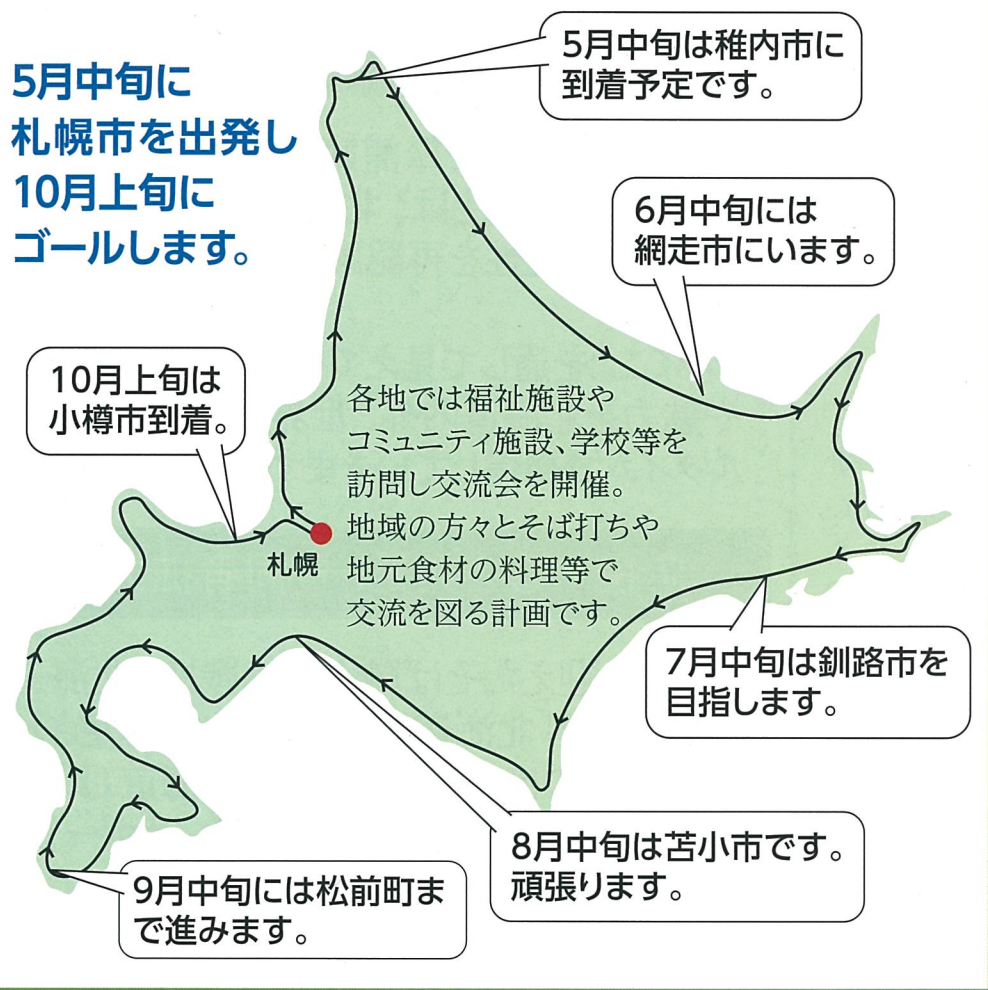


北海道横断と縦断を達成、来年は1周に挑戦する三浦和春

実施時期	2018年5～10月を計画
実施場所	札幌市内出発 時計回りで北海道一周
その他	各地でそば打ち等交流会開催(約50回予定)

来年5月中旬に札幌を出発し、時計回りで北海道沿岸を約半年間かけて一周します。各地域では、高齢者施設や学校、コミュニティ施設等を訪問し、調理人としての腕や知識を発揮、そば打ちや地元食材活用料理等で交流、地産地消や健康増進等も啓発していく予定です。10月中には札幌にゴールします。

5月中旬に
札幌市を出発し
10月上旬に
ゴールします。



各地では福祉施設や学校等を訪問し、地域の人たちとの交流会を約50回計画。そば打ちや地元食材等を用いた料理などを提案していく計画

月間行動計画

- 5月中旬＝札幌市出発
- 5月中旬＝稚内市
- 6月中旬＝網走市
- 7月中旬＝釧路市
- 8月中旬＝苫小牧市
- 9月中旬＝松前町
- 10月上旬＝小樽市
- 10月上旬＝札幌市到着

協賛金・賛同者(サポーター)募集しています！！

今回のプロジェクトでは、協賛金および賛同いただけるサポーターを広く募集することにしました。三浦和春の夢に賛同いただける方、自分の夢を託す方、一緒に歩きたいと思う方、交流会の開催を希望する方、それぞれの想いを抱いて三浦和春は歩きます。個人、事業者・団体を問わず、多くの方々のご賛同をお願いいたします。問い合わせ等は「三浦和春の北海道一周」を応援する会事務局まで。

※Facebookで「三浦和春」の日常を発信中、拡散希望